

イッパウト ハイライト 2021





CEOからのメッセージ

lululemonの年次インパクトレポート第2弾を読んでいた
だき、心より感謝申し上げます。本レポートは、2020年
にlululemonが発表した、業界変革とより健康的な
世界の実現を目指す広範なビジョンとプランを掲げ
たlululemonのインパクトアジェンダの進捗状況に
ついてわかりやすく透明性を持って共有するという
私たちのコミットメントを示すものです。また、人、コミュ
ニティ、そして地球の環境のためにポジティブで持続
的な変化を促進する革新的なソリューションを実行
し、さらなる開発を進める私たちの取り組みについ
ても詳しく報告しています。

新型コロナウイルスの流行をはじめ、精神的ウェルビーイングに
関する問題、人種的不公平から気候変動の影響まで、世界は今も多
くの課題に直面しています。lululemonは、インパクトアジェンダで設定
した3つの柱を指針として活動しています。3つの柱とは、「**Be Human
(人間らしくあること)**」、「**Be Well (健康であること)**」、そして「**Be
Planet (地球の一員であること)**」です。これらの柱を基軸とした包括
的なアプローチが、人々とコミュニティの体と心のウェルビーイング、
そして誰にとってもより健全な地球の実現をサポートするという私た
ちのアクションの原動力になっています。

今年初め、私たちはlululemonのパーパス(目的) ステートメントを
「ひとりひとりが最高の自分を実感できるよう支援することで、人間が
持つ潜在的な可能性を高める」に進化させました。私たちのパーパス
がこのレポート全体を通じてしっかりと映し出されていることを嬉しく
思います。このようなご報告ができるのは、lululemonの成長戦略を支
え、組織全体にイノベーションと進歩を促すために、私たち自身が私
たちのインパクトを日々意識しながら、業務に組み込んでいるからこそ
だと感じています。レポートの前置きとして、変化を促すために私たちが
取り組んでいるアクションをいくつかご紹介します。

私たちは、**私たちの人々やコミュニティ**をサポートするために、IDEA
(インクルージョン、ダイバーシティ(多様性)、公正、アクション)への
コミットメントを継続的に実践しています。私たちがサービスを展開し
ている多様なコミュニティをよりよく反映するために、従業員の多様性
を高め、インクルーシブデザインプログラムを拡大し、5年連続で男女
間の同一価値労働同一賃金を維持しました。また、米国の従業員
100パーセントに対し、完全な同一価値労働同一賃金を維持していま
す。さらに、lululemon Centre for Social Impactの設立を通じて、
「2025年までに、1,000万人の人々が体と心のウェルビーイングのため
のツールを利用できるようにする」という私たちのゴールを支援するた
めに1,190万米ドルを投資しました。

地球をより健康な状態にするために、また気候変動に対するアクシ
ョンプランの一環として、lululemonは所有・運営する全施設への供給
電力を100パーセント再生可能エネルギーで調達しています。メンズ
事業では現在、サステナブルな素材を75パーセント以上使用してプロ
ダクトを生産しており、「2030年までに、プロダクトの100%をサステナ
ブルな素材で作る」というゴールのほぼ3分の1を達成しています。また、
循環型エコシステムの構築に向けた取り組みとして、アースデイには、
プロダクトをより長く使うための「lululemon Like New再販プログラ
ム」を米国内の全ストアに拡大しました。このプログラムをはじめと
する多くのアクションにより、私たちは米国『Fast Company』誌から
企業責任のカテゴリで、No.1 リテラーの評価を受けました。

私たちのアクションをさらに推し進めるには、私たちだけではできな
いことがあることも認識しています。そこで、私たちは引き続き戦略的
パートナーシップに投資を行い、イノベーションを促進しています。
私たちはGenomatica社と提携して、原材料のイノベーションにおける
リーダー的役割を担い、世界初の植物由来ナイロンを開発しました。
また特に、アパレル業界のバリューチェーンを脱炭素化するための2億
5,000万米ドルのファンドである、Apparel Impact Institute Fashion
Climate Fund設立の際に、主な資金提供者2社のうちの1社となった
ことは、私たちの誇りです。

lululemonの関係者全員を代表して、より健康的な世界を築くために
この1年間私たちが貢献してきたことを誇りに思います。私たちの進歩
は、今後、私たちが継続的に世の中に及ぼすことのできるインパクト
の重要性を強く示しています。私たちはまだ旅の途中ですが、ひとつだ
けははっきりしていることがあります。それは、私たちが思慮深く、より持
続可能なイノベーションとデザインを実現すること、人とつながりイン
スピレーションを与える方法を生み出すこと、人々と地球のために
この産業に画期的な影響を及ぼしてリードしていく機会を掴んでいく
ことに、私たちがこれまで以上に焦点を合わせ、力を注いでいるとい
うことです。

最後に、すべての人々のためのウェルビーイングの推進に情熱とコミ
ットメントを持ち続けている世界中のlululemonのチームの皆さんに感
謝します。皆さんの尽力と創造性こそが、こうしたすべての活動を可能
にし、今はまだ達成できていないことを可能にしていけるのです。

感謝を込めて。

カルビン・マクドナルド
CEO(最高経営責任者)

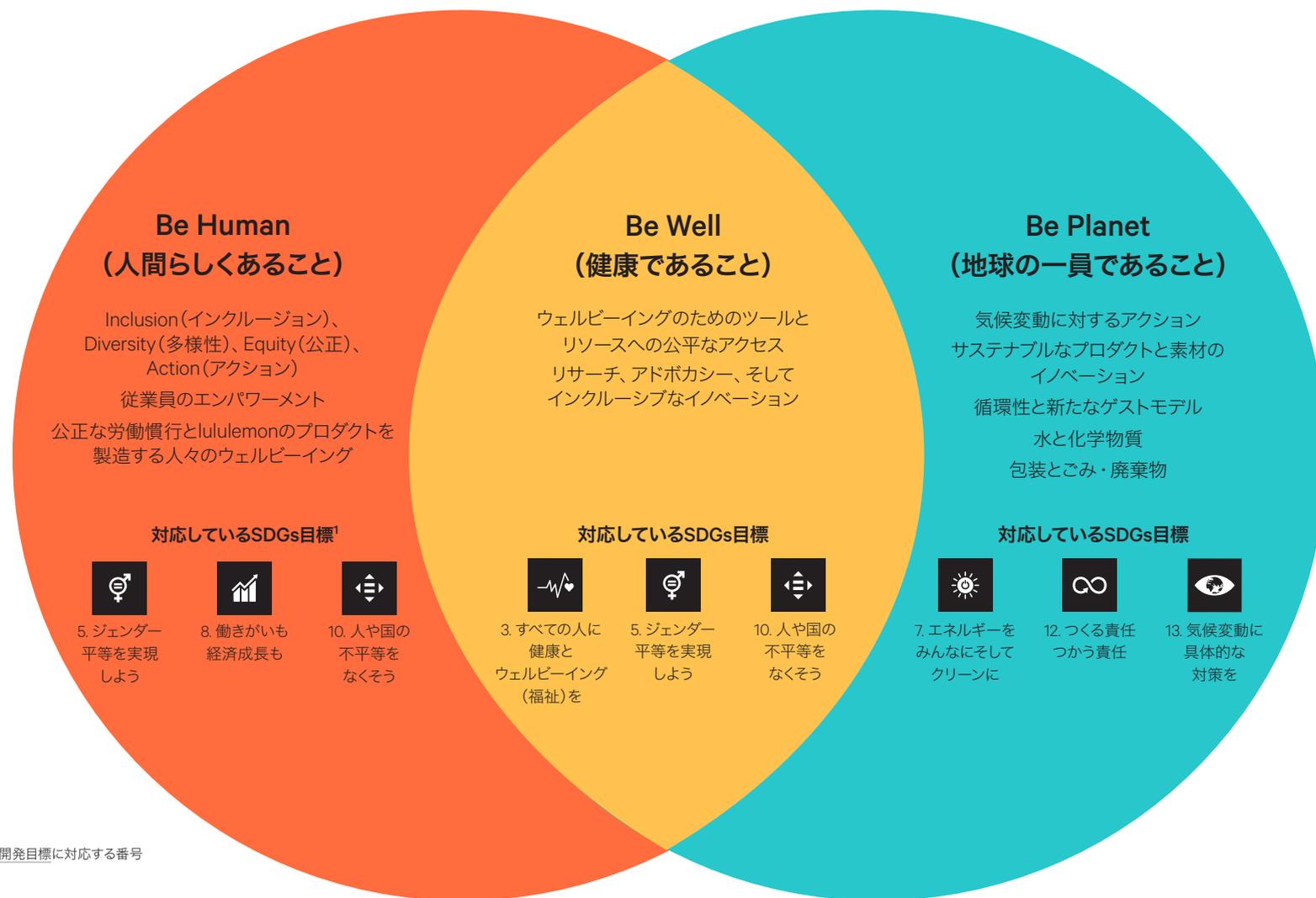


私たちのインパクトアジェンダ

私たちの事業は、「ひとりひとりが最高の自分を実感できるよう支援することで、人間が持つ潜在的な可能性を高める」というパーパス(目的)に根ざしています。

lululemonのインパクトアジェンダは、「意味深いつながりを築き、すべての人がより大きな可能性とウェルビーイングを見出すきっかけとなるプロダクトとエクスペリエンスを創出する」という私たちのビジョンを示しています。このビジョンは、lululemonの指針となり、事業戦略と運営に組み込まれ、インクルーシブで持続可能な進歩を加速させ、lululemon全体でポジティブなインパクトを共有するカルチャーを前進させます。人、コミュニティ、地球のウェルビーイングはすべてつながっていると認識することで、私たちはより大きく、より包括的なインパクトを与えることができます。

エンド・ツー・エンドでインパクトを与えるという企業のニーズに応え、lululemonと業界全体で事業の営み方を大胆に変えていくために、私たちはインパクトアジェンダを定めました。



1 国連の持続可能な開発目標に対応する番号

2021年のハイライト



2021年は、これまでの私たちのインパクトに関する活動を土台として、インパクトアジェンダを通年で実施する最初の年になりました。lululemonは、人と地球のウェルビーイングに貢献する方法を進化させ、改善するために、学びを深め続けています。

この1年に私たちが成し遂げた進歩の一部を紹介します。
私たちはインパクトゴールをいくつか達成し、アクションへのコミットメントを示しました。



全世界の従業員に対して男女間の同一価値労働同一賃金を維持し、米国では5年連続で完全な同一価値労働同一賃金を維持しました。



2021年には、ウェルビーイングへのアクセスを阻む障壁を取り除くことを目指す、lululemon Centre for Social Impactを設立しました。



所有・運営する全施設において温室効果ガス(GHG)の絶対削減率60%を達成するという、科学的根拠に基づくスコープ1および2のゴールを達成しました。



lululemonが所有・運営する施設に供給する電力を100%再生可能エネルギーで調達しました。



2021年は、100%の優先サプライヤーを有害化学物質排出ゼロ財団(ZDHC)の製造時使用制限物質リスト(MRSL)に準拠させ、1年前倒してゴールを達成しました。



Be Human (人間らしくあること)

「カルチャーとは、固定されることなく、常に変化を受け入れながら、進化する必要があります。人は、自分の強みを発揮して貢献できる場所、自分を奮い立たせるパーパスやビジョンに向けて力を注げる場所、自分の力を最大限に発揮して互いに協力し合う仲間がいる場所で働くことを選びます。私たちは協力して、様々な個性を持つ多様な人々が参加する、より健全なカルチャーを生み出すインクルージョンのエコシステムを構築しています」

スーザン・ジェリナス

シニアバイスプレジデント、ピープル&カルチャー



lululemonは、公平な世界を目指して取り組んでいます。私たちがサービスを展開している世界中のコミュニティを反映した、インクルーシブな職場環境を積極的に築いています。私たちのプロダクトを製造する人々(メーカー)の安全とウェルビーイングをサポートし、パートナーや関係者と協力してポジティブなインパクトの拡大を推進します。

世界をより良くするインクルーシブデザイン

私たちはインクルーシブデザインを通じて、すべての人の参加・アクセスを可能にするイノベーションを促進します。デジタルおよび物理的なプロダクト、ポリシー、サービスの開発において、私たちは社会的に軽視されてきたコミュニティとともに、コミュニティによるコミュニティのための開発を行っています。また、世界中の従業員を支持・肯定して支援するソリューションを構築しています。インクルージョンのためのデザインを意識すると、カルチャー、テクノロジー、新たなニーズの変化に対応できる、弾力性のあるソリューションが生まれます。

lululemonのインクルーシブデザインパイロットプログラムが与えるインパクトは、私たちのさまざまな専門分野、ポートフォリオ、グローバル市場に及んでいます。例えば、昨年、フューチャーズイノベーションチームは、社会的に疎外されてきたコミュニティに焦点を合せて、公正なデザイン手法を用いる研究機関を選定するための、インクルーシブな採点表を作成しました。プロダクトチームとIDEAチームは、アドバイザリーボードを設置して意見を求め、私たちの多様なコレクティブのアイデンティティと、それぞれの生きた経験をしっかりと理解して取り込み、反映できるようにしました。こうした学びを活かして、プロダクトチームは、lululemonが公式アウトフィッターを務めた初のオリンピックで、オリンピック・パラリンピックのチームカナダのアスリートたちのために、ウェアを作成しました。

インクルーシブデザインは、米国テキサス州にある障がい者向けトレーニング施設、アダプティブトレーニング財団(ATF)との連携も推し進めました。ATFは、プロダクトデザインチームが開発して立ち上げたフィールドテストプログラムに参加し、lululemonのギアを障がいのある人たちに着用してもらうためのどのような工夫を施せばよいか、フィードバックを提供してくれます。社内では、ピープル&カルチャーチームが、支援の行き届いていないコミュニティ出身の従業員とともに、進化した人材育成理念の重要な側面を構築しました。私たちはそうした人々の意見を中心に考えることで、それぞれが経験する固有の障壁に対処し、取り除くことができるよう尽力しています。

➔ こうした内容について詳しくは
[2021年版インパクトレポート](#)で紹介しています。



Be Well (健康であること)

「私たちは昨年、lululemon Centre for Social Impact
を設立して、制度上の不公平からストレスや
トラウマを過度に体験してきた人たちの
ウェルビーイングのために投資を行い、
そうした人々を擁護するために私たちの専門知識、
リソース、コミュニティを活用しています。
これは、2025年までに1,000万人の人々に
ポジティブなインパクトを与えるという私たちの
ゴールに導かれています。私たちのゴールは野心的
で、その実現に向けた歩みは日々加速しています」

エスター・スベック

バイスプレジデント、サステナブル ビジネス&インパクト



lululemonは、誰もが健康に生きる権利があると信じています。私たちはウェルビーイングの重要性と複雑性を認識し、ウェルビーイングが世界中のコミュニティに影響をもたらし、地球の健康ともつながっているということに気づいています。ヨガをルーツに持ち、その人の持つすべての側面の発展に取り組むグローバル企業であるlululemonは、すべての人のために身体的、精神的、社会的なウェルビーイングを推進するユニークな機会に恵まれています。

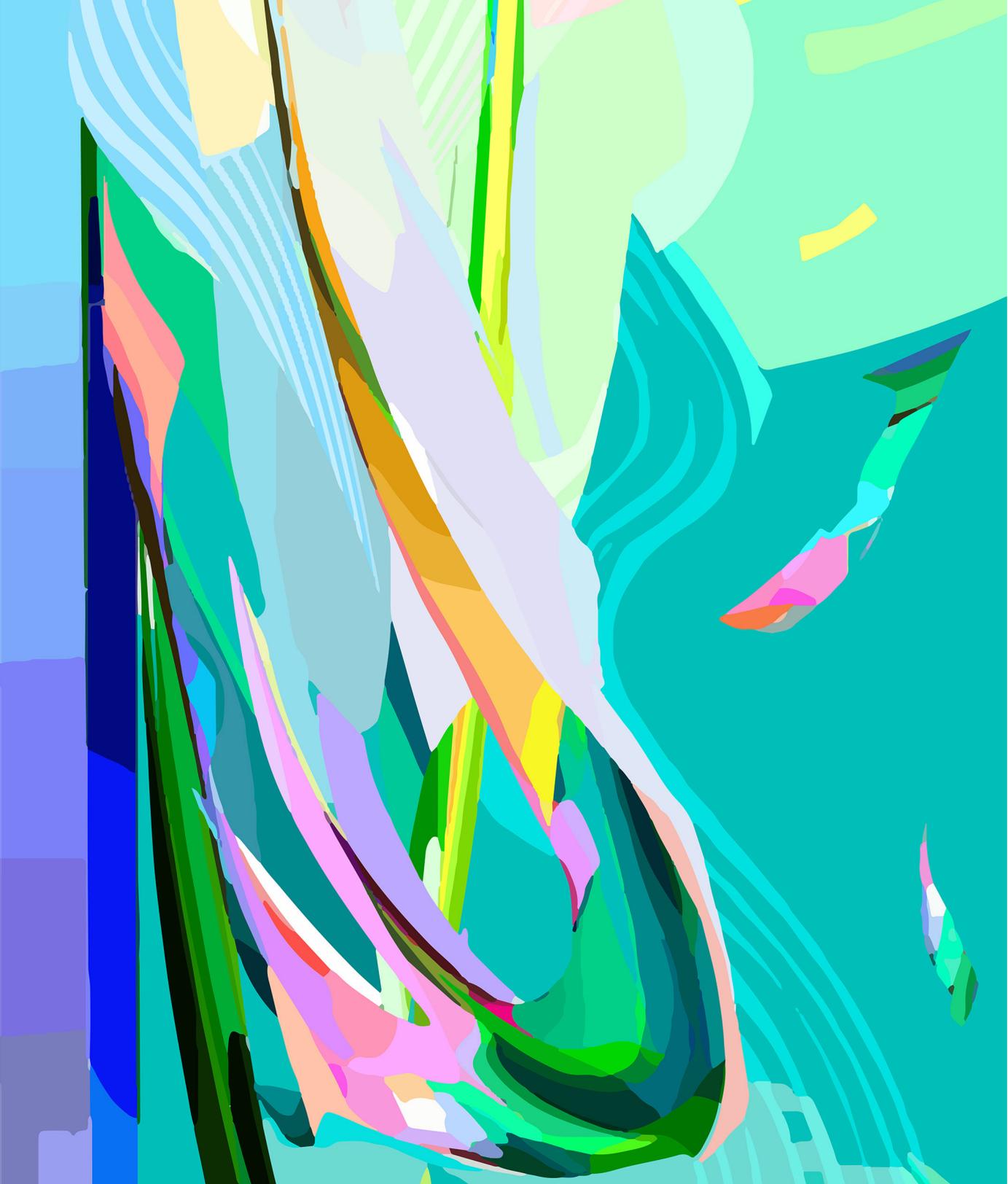
すべての人のためにあるウェルビーイング

私たちは誰もが健康でいる権利を持っていると信じています。そしてこの信念を実現するために取り組むべきことを認識しています。lululemonは昨年、体を動かすこと、マインドフルネス、アドボカシーを通してウェルビーイングにおける不公平を解消することをミッションとして、Centre for Social Impactを設立しました。このセンターを通じて、私たちは、私たちの専門知識、リソース、グローバルなコミュニティネットワークを活用して、制度上の不公平から最も大きな影響を受けている人たちのウェルビーイングを向上させます。設立時に、Center for Social Impactは、世界および米国内の非営利団体を通じて、新規および長期的な地元の草の根パートナーに500万米ドルを投資しました。また、lululemonの助成金プログラムであるHere to Beを通じて、体を動かすことやマインドフルネスに誰でも参加することのできるインクルーシブなアクセスを提供したり、市民権や人権を擁護したりする世界各地の団体を支援しています。

2021年の世界メンタルヘルスデーでは、啓発キャンペーンを通じてCentre for Social Impactとコラボレーションした次の3つの団体の活動にスポットを当てました。エデュケーションを通じて女の子のエンパワーメントを目指す「Girls Opportunity Alliance (ガールズオポチュニティアライアンス)」、メンタルヘルスの向上を図りlululemonと協力して自殺予防ホットライン(9-8-8)を設置した「全米精神障害者家族会連合会(NAMI)」、LGBTQの若者のための自殺撲滅に取り組む「Trevor Project (トレバープロジェクト)」がその団体です。

このキャンペーンでは、行動喚起を促し、共同クリエイターとともに、今必要とされているウェルビーイングのためのツール、リソース、サポートに対する認識を高めることで、広範囲に及ぶポジティブなインパクトを生み出しました。

➤ こうした内容について詳しくは [2021年版インパクトレポート](#)で紹介しています。



Be Planet (地球の一員であること)

「lululemonはあらゆる面でより良いプロダクトを作り、私たち自身とコミュニティ、そして地球のために、より健康的な未来を築くことにコミットしています。

私たちは原材料のイノベーションを通じて、サステナブルなプロダクトの製造においてリーダー的役割を果たしています。Genomaticaとの提携はその一例で、初の植物由来のナイロン代替素材を作っています。私たちが生み出した変化のスピードと規模は極めて革新的で、今までの常識を覆す破壊的なものになる可能性を秘めています」

サン・チョウ
CPO(最高製品責任者)



私たちの暮らしは、健康的な地球環境があってこそ成り立ちます。lululemonは、気候変動に対するアクションゴールの基盤となる、SBT(科学的根拠に基づく温室効果ガス排出削減目標)を設定しました。私たちは、ゲストの価値観を反映し、より健康的な世界の実現に貢献するために、サステナブルな素材のイノベーションと循環型エコシステムの構築に向けた取り組みでリーダーシップを発揮することを目指します。

プロダクトの基準を引き上げる

よりサステナブルな素材を使用するというこれまでの取り組みを誇りに思う一方で、私たちが思い描く持続可能な未来を築くために、私たちはそのための実践をさらに深め、向上し続けなくてはなりません。私たちは、サステナブルなプロダクトに関する野心的なゴールを達成することにコミットして、前進を続けています。2019年、私たちは2025年までにすべてのプロダクトでサステナブルな素材を75パーセント以上使用するというゴールを設定しました。2021年、メンズのアパレルラインは、そのゴールを早々に達成しています。

サステナブルな素材のイノベーションには、私たちのデザインチーム全体が情熱をもって力を注いでいます。リサイクルしたポリエステルはlululemonの人気プロダクトの1つであるMetal Vent Tech 2.0のシャツに採用され、その後、ウィメンズのSwiftlyシリーズを展開する上での下地を築きました。2021年にはリサイクルしたポリエステルを100パーセント使用した素材を開発し、メンズウェアのポケットに採用しました。Warpstreme素材(ベストセラー商品であるABCシリーズやCommissionシリーズのパンツ・ショートパンツの素材)もリサイクルしたポリエステルを使用しています。Always In Motionシリーズのボクサーには、責任のある再生方法で生み出されたセルロース系素材を使用し、機能性に妥協することなく、完全な再設計が行われました。

私たちは今後もメンズアパレル事業を成長させ、サステナビリティを業界のスタンダードにする役割を担っていきたいと考えています。

➤ こうした内容について詳しくは [2021年版インバクトレポート](#)で紹介しています。

より健康的な未来に向けた 16のゴール

人、コミュニティ、地球のウェルビーイングは複雑に絡み合い、つながっています。私たちは、この3つのつながりを第一に考えて、インパクトアジェンダを策定しました。このアジェンダは、迅速、公正で、より持続可能な未来への移行を実現するために、3つの異なる柱が連携して結果を生み出すよう設計されています。私たちのアクションの原動力となるのは、人、コミュニティ、地球のためのウェルビーイングの進展を実現するための16のターゲットゴールです。

- 凡例
- ▶ 始動中
 - ▶▶ 進展中
 - 完了
 - 軌道修正、プラン策定中

パフォーマンス ダッシュボード

Be Human (人間らしくあること)

トピック	ゴール	指標	ベースラインの年	ベースライン	2021年の実績 ²	ゴール	ゴールの年	ステータス
インクルージョン、多様性、公正、アクション	lululemonがサービスと事業を展開するコミュニティの多様性を反映する	アシスタント ストアマネージャー以上・ディレクター以上の人種的多様性の割合 ³	2020	21%	23%	30%	2023	▶▶
		全世界のストアに勤務する全従業員の人種的多様性の割合 ³	2020	31%	37%	40%	2023	▶▶
従業員のエンパワーメント	人々が、より良い世界を目指すインクルーシブなリーダーとして発展・成長するために集う場となる	すべてのフルタイム従業員を対象とした有料トレーニングおよびボランティアの時間数 ⁴	2021	13.5	13.5	40	2025	▶
		完全な同一価値労働同一賃金を拡大する	2020	100% ⁵	100%	100%	2022	●
lululemonのプロダクトを生産する人々(メーカー)	メーカーがウェルビーイングのためのプログラムを利用できるようにする ⁶	ウェルビーイングのためのプログラムに参加しているlululemonのサプライチェーン内の累積メーカー人数	2021	20,000	20,000	100,000	2025	▶
		公正労働協会 (FLA) の適格性認定を取得する	2020	取引先(ベンダー)倫理規定を更新	オンボーディング段階を完了	FLA認定を取得する	2024	▶▶

Be Well (健康であること)

トピック	ゴール	指標	ベースラインの年	ベースライン	2021年の実績 ²	ゴール	ゴールの年	ステータス
ウェルビーイングとアドボカシーに対するインクルーシブなアクセス	ウェルビーイングツールとリソースへのアクセスを提供する	リーチした累積人数	2021	140万人	140万人	1,000万人	2025	▶▶
		総投資額	2021	1,370万ドル ⁷	1,370万ドル	7,500万ドル	2025	▶▶
	lululemon Centre for Social Impactを通じてウェルビーイングの公平性を高めるために投資する	2021	北米	北米	lululemon Centre for Social Impactを設立	lululemon Centre for Social Impactを設立する	2021	●

2 2021年の結果の詳細情報については、インパクトレポートの関連セクションを参照してください。

3 北米、オーストラリア、ニュージーランド、ヨーロッパ、中東のストアが含まれます。

4 オンボーディングトレーニングや必須コンプライアンストレーニング以外のトレーニング。

5 私たちは、全世界の従業員に対して100%男女平等の給与を維持しています。つまり、男女を問わず、同一価値労働同一賃金を徹底しています。米国では、すべての多様性の領域で同一価値労働同一賃金を達成しています。また、現地の法律や規制で認められている範囲で、世界中で完全な同一価値労働同一賃金を達成していることを確認するために必要なデータの収集に努めています。

6 2021年、私たちは戦略をさらに練り直し、このゴールの文言を「メーカー エンパワーメント プログラム」から「メーカー ウェルビーイング プログラム」に更新しました。10万人のメーカーにリーチするという目標は、1,000万人にウェルビーイングのためのツールとリソースを提供するというゴールに含まれています。

7 lululemonはCentre for Social Impactに1,370万米ドルを寄付し、そのうち1,190万米ドルは社会貢献団体に直接寄付されました。残りの180万ドルには、今後の助成活動や運営費に充てるための使途推奨冠名基金 (Donor Advised Fund) への100万ドルが含まれます。

より健康的な未来に向けた 16のゴール

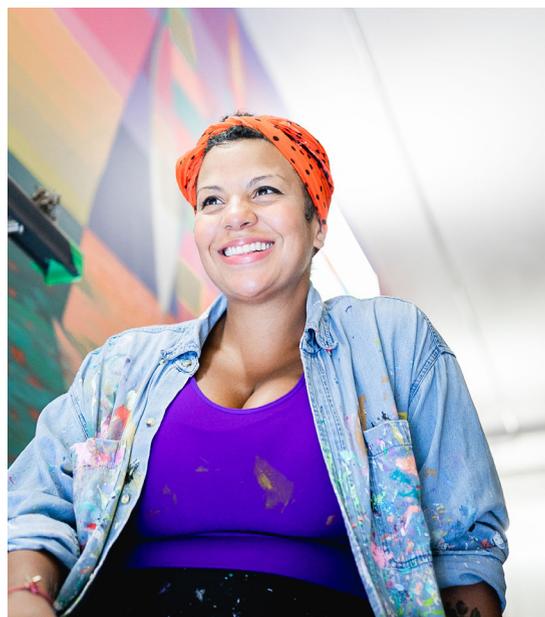
Be Planet (地球の一員であること)

パフォーマンス ダッシュボード

トピック	ゴール	指標	ベースライン の年	ベースライン	2021年の 実績 ⁸	ゴール	ゴールの年	ステータス
気候変動に対する アクション	2030年までに、Science-Based Targets (科学的根拠に 基づく温室効果ガス排出削減目標)を達成する	所有・運営する全施設における温室効果ガスの 絶対削減率(スコープ1および2)	2018	18,248 CO ₂ 換算トン	-82%	-60%	2030	●
		購入した物品やサービス、および上流の運送・流通に おける温室効果ガス排出量の原単位削減率 (スコープ3)	2018	99.2 CO ₂ 換算トン/ 営業純収益	+4%	-60%	2030	■
	lululemonが所有・運営する施設に供給する電力を 再生可能エネルギーで賄う ⁸	再生可能エネルギー電力の割合	2018	1%未満	100%	100%	2021	●
サステナブルなプロダクト と素材のイノベーション	プロダクトをサステナブルな素材で生産するとともに、 使用後の処理・活用のソリューションを提供する	サステナブルな素材で生産されたプロダクトの割合	2020	27%	29%	100%	2030	▶▶
		プロダクトにサステナブルな素材を採用する	プロダクト用に調達されたすべてのサステナブルな 素材の割合	2020	30%	38%	75%	2025
循環型エコシステムと 新たなゲストモデル	プロダクトをより長く使用できるようにする新しい ビジネスモデルをゲストに提供する	北米のストアの割合+それ以外の国や地域では パイロットを実施	2021	22%	22%	100%	2025	▶
水と化学物質	lululemonと提携している優先染色サプライヤーによる 淡水使用量を削減する	淡水使用量の削減率	2021	126L/kg	ベースライン の年	-20%	2025	▶
		優先サプライヤーをZDHCのMRSLに準拠させる	ZDHCのMRSLに準拠している優先サプライヤーの 割合	2021	100%	100%	100%	2022
包装とごみ・廃棄物	使い捨てプラスチックパッケージをユニットあたりで 削減する	使い捨てプラスチックパッケージの使用量の削減率	2021	0.016kg/ ユニット	ベースライン の年	-50%	2025	▶▶

- 凡例
- ▶ 始動中
 - ▶▶ 進展中
 - 完了
 - 軌道修正、プラン策定中

⁸ lululemonが所有・運営する施設に供給する電力を100%再生可能エネルギーで賄い、うち99%はRE100の技術基準に準拠して調達しています。ただし、韓国ではエネルギー属性証明書(EAC)プログラムが利用できないため、lululemonは再生可能な電力を調達できませんでした。そこで、再生可能エネルギーのクレジットを近隣の地域から調達しました。



**イラストレーター
ジャッキー・コムリー
カラー: The Art of Human Emotion (人間感情のアート)**

ジャッキー・コムリーはトロントを拠点とするマルチメディアアーティストであり、母親であり、メンタルヘルスの擁護者です。

ジャッキーの作品はアートとウェルネスの交わる場所にあり、色彩心理学と、色が人間の体、精神、全体的なウェルビーイングにもたらす恩恵を中心テーマにしています。

ジャッキーは、社会的インパクトをもたらすために、人々が真に必要なとしているツールとしての役割を果たすことを目的としたマインドフルネスのアプローチを用いながら、さまざまな芸術的な表現手段を通して色彩とスケールを融合させ、鮮やかで大規模な、色のパブリックアートを創作します。

世界的にメンタルヘルスの問題が増加している中、ジャッキーは誰もが利用できるカラーセラピーとヒーリングのスペースを生み出しながら、パブリックアートを再解釈したいと考えています。

ジャッキーについての詳しい情報は、www.jacquiecomrie.comにアクセスするか、Instagramで[@jacquiecomrie](https://www.instagram.com/jacquiecomrie)をフォローしてください。

マインドフルな呼吸のガイド

呼吸は人間にとって、またすべての生物にとって、体の最も重要な機能です。しかし、私たちはしばしば正しい呼吸の仕方を忘れてしまいます。ストレスや不安といった困難な感情に直面したときは、呼吸を意識的に行うことでその感情を調整し、心拍を正常なリズムに戻し、集中力と全体的なウェルビーイングを向上させることができます。

この作品は、色彩心理学と、色が人間の体と心に及ぼすパワフルな影響について探求したものであり、私たちに身体的な健康と同様に、メンタルヘルスにも配慮することの重要性について気づきをもたらします。本当に必要なマインドフルネスのためのスペースを確保すること、そして、立ち止まって「呼吸」することの大切さをこの作品は私たちに思い出させてくれます。

